

本文について

ご意見		事務局等の対応	記載上の対応	
委員氏名	ご意見		旧	新
増田 委員	語尾の問題ですが、3段落目の最後の「推進されるようあわせて期待します。」は「期待します。」で良いのですが、2段目は「着実な推進を図れるよう期待します。」は期待しますではなく「望みます。」の方が、審議会の立場が明確になって良いと思います。	ご意見を踏まえ修正致します。	着実な推進を図れるよう期待します。	着実な推進を図れるよう望みます。

答申にあたって

委員氏名	ご意見要旨	事務局等の回答・方針
小島ゆかり 委員	地球の持続的な開発目標(SDGs)が十分取り入れられている総合計画が出来上がったと思います。今後10年間には感染症、自然災害など思いもよらない現象が起きる可能性が多々あるかと思いますが、その都度必要な見直しを進めていただければと思います。10年後の2030年が環境問題のターニングポイントとなるという説がありますが、それをふまえて忠岡町も子孫の為にSDGsを達成させていく必要があると感じます。	<p>新総合計画(案)につきましては、策定期間中に発生した新型コロナウイルス感染症の影響や、前期計画にはなかったSDGsの観点を踏まえ、ご審議頂き、計画に反映することとなりました。うち基本計画におきましては、計画期間を10年としておりますが、必要に応じて見直すことも念頭に入れております。</p> <p>現時点において、未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症の影響が、どこまで町の行財政及ぶのか、また、住民生活にどのような影響を与えるのか不透明な状況ではありますが、新総合計画(案)に基づき、10年先を見据え、人口減少、高齢化、少子化、災害、感染症対策への取組を着実に推進して参ります。</p>
和田 委員	「ウイズコロナ」「アフターコロナ」。いずれにしても町政運営面で非常に困難であると強く感じます。また町存続を考えると人口減少は自然・社会の減少に拘わらず最大の難題であり、憂慮すべき事案であることは言うまでもない。人の価値観、意識等々に直接踏み込んでいくことができない故に。	
富田 委員	2030年の数値目標の達成に向けて町全体で着実に取組を進めていただくことを期待しています。	
萬野 委員	絵に書いた餅にならないようお願いします。	
毛綿谷 委員	自身、母子寡婦福祉会の活動に携わせて頂いている立場からこの活動が若い世代の方々に浸透し、後々住み良い忠岡町であります様願っております。	
正木 委員	増田会長よろしく申し上げます。忠岡町が魅力ある町になる事を願っています。	

開催方法について

委員氏名	ご意見要旨	事務局等の回答・方針
三宅 委員	町の10年の核といえる計画を一方的にこのような形(書面開催)にされる姿勢に強く疑問を残します。何故オンラインや分散を選択しなかったのでしょうか。	<p>委員皆様におかれましては、急きよ書面開催に変更することとなり誠に申し訳ありません。書面開催という方法は、コロナ禍であること、緊急事態宣言下であることを踏まえ、審議会の開催のあり方について出席者の健康・安全面、事務局としての道義的・社会的責任、移動を控えることによる感染拡大防止の観点から検討した結果であり、ご理解を頂ければと思います。書面開催においても、委員皆様のご意見を集約し、会長に一任頂く形ではありますが審議会として統一した回答を導く点、それに対し事務局として見解を伝え、必要であれば修正を加える点は、会場開催と同様であると考えています。</p>
二家本 委員	新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が発出中なので、書面開催の審議になったのは致し方ないですが残念です。ただ、今後10年間の忠岡町の総合計画を審議する最後の会議だったので、会場の設定(ふれあいホールの使用)など、感染対策の工夫をして、対面での審議会を開催して頂きたかったです。	